





もう壊れたのか？

うん？

なんだあ？

はあ

はあ





さすが勇者パーティの
一角というべきか

だが

境地に達したと
いうには少々
足りないのう

気配が
全くなかった

へえ？

偉そうに言っ
てるんじゃない

こいつ...



それでは

ここは、
突破するしかない...

一手
教えてくれよ！



強い！

ふん



なにに!?

残ぞ...

ッ

ッ

ッ

体が...

なにがどうなったのか
混乱だよな

ワシが
押した点穴はのう

ソクソク

ソクソク

クククッ
どうした?

足が
止まっているのう

くっ
これくらいの
攻撃...

ソクソク

やられた?

動きに
全然追いつけ...な

メスの性感度を
操作する点穴である

ワシの流派は
こんな技が主でう

まあ、
ちよつとした
小細工だと
思ってくれたまえ

なにを言っているんだ...

そんな技
聞いたこともない...







遅いのう

お...?

ポキッ
ポキッ

カッ

カッ

カッ

ズッ

お...?

ズッ
ズッ







信じられない

ありえない!!

僕の体の奥を遡って...



カッカッカッ

口から...!!

さいりゆう
砕穴流奥義の一つ

うなぎ登り!!

改めて
こんにちまでも
いふべきかのう

主もなかなか
食欲をそらせる
メスの表情に
なつたわい

弄ぶ甲斐が
ありそうだのう

おん



ワシの
下半身も
満足させてくれたまえ

うち…

今、そんなもの
打ち込まれたら

バツバツ

バツバツ

ウツ
オツ

やめる



壊れ...

ふふ
遡るときも
感じたが

壊れるの...

中々しこしこな
味だな

気持ちいい...!!

ズッ
ズッ
ズッ



うん...うん...

点穴のせい...？

体の中が
グダグダに
されているのに

ちんぽが
打ち込まれる
度々

いっけなうさー！





どうだ？

人にこんな動きは
不可能であろう？

受けよ

こいつのちんぽは
変な動きで子宮の中へ
潜り込む

わしからの
特別サービスだ

ありえない
こんな動き

ビュッ
ババッ
ッ

ビュッ
ビュッ
ッ

カッ

カッ





中に残っているこいつの手、
お腹をかき混ぜている?

また何を...?

クククッ
まだまだ!





うちは！
このモノには
及ばないのか

技も

力も

速さも

全身の隅々まで征服され
ボコボコに負けたことのみならず

魂まで奪われて！

うちの今までの
努力は……
修行は……

一体なんの為に！



くああ、
締める締める

流石勇者パーティの
一人だな、
こんだけ使っても
全然ゆるくなる気が
しないな

けどよ

勇者パーティのくせに
魂抜きの体だけで
こんな喜んでなんて
笑わせてくれる

違わねえ

流石見た目だけに
淫乱な小娘だぜ

誰が…

殺して